

# 地域に期待される建設業

—那須支部の生駒組・阿見颯太さんお願いします。

■**阿見颯太** 那須支部、生駒組の阿見です。施工計画書の作成や、現場での作業が主な業務です。私は知人に建設業に関係している方が多かったことと、高校で建設工学のコースを学んでいたことがきっかけです。

—ありがとうございました。我が子の建設業への就職についてどう思われましたか。今度は、篠原さんの親御様からお願いします。

■**篠原美和** 男社会というイメージがあったため心配はしましたが、本人の気持ちを一番に考え、反対はしませんでした。

—続いて、大橋さんの親御様お願いします。

■**大橋美恵子** 小さいころからものを作ることが好きなようでしたし、大学で建築系の勉強をしていました。また、身近に建設業に関わる人が多くいたこともあります。そうしたことを生かせる仕事に就いたので継続して頑張ってほしいと思います。

—続いて、斎藤さんの親御様お願いします。

■**斎藤智子** 男社会の厳しい環境の中でうまくやっていけるか心配でした。ですが、幼少の頃から建設機械が好きでその気持ちが変わらず、大人になったら興味のある好きな仕事をやらせたいという思いもありました。

—続いて、阿見さんの親御様お願いします。

■**阿見勝江** 厳しい世界だと思うので続けていけるか心配でしたが、本人がやってみたいと決めました。

—実際に就職して職場の環境はどうだったでしょうか。篠原さんからお願いします。また、就職後の環境の変化について親御様はどう思われましたか。



(株)板橋組 大橋圭さん



大橋美恵子さん

■**篠原稚奈** 建設業、特に土木現場に出ていた女性は少ないのでないかと思っていましたが、実際には女性専用更衣室の設置など女性が働きやすい環境づくりが進んでいることに驚きました。また、仕事を始めて、コミュニケーションの大切さを知りました。さまざまな人が知恵や技術を出し合って現場が完成していくことに自分も携わることができ、やりがいを感じています。

■**篠原美和** 就職してからは何事も計画を立てて生活するようになりました。感心しています。

—ありがとうございました。続いて大橋さんと親御様お願いします。

■**大橋圭** 工事が進み、作っているものが完成した時に達成感を感じました。自分が発した言葉や印をした一本の線に対する責任の重さを感じました。幅広い年齢層の職人の方、設計士の方などとさまざまな会話をすることでコミュニケーション能力が磨かれる感じました。

## 自分を磨き、地域のために

■**大橋美恵子** 建設業は工事をする中でたくさんの人と関わるので、人間関係を上手に築けないといけないイメージがあります。今は、責任のある仕事環境でがんばっていると思います。あまり心配することはありませんね。



佐藤建設工業(株) 斎藤千寛さん

—続いて斎藤さんと親御様お願いします。

■**斎藤千寛** いろいろな人がいて、その人一人一人に個性があってなじむまで大変なところもありました。



斎藤智子さん

### 現場での活躍風景

中村土建の篠原稚奈さん。  
三次元データ作成に際して、現場を測量



板橋組の大橋圭さん。  
埋設工事の掘削した高さを実測

